

VHF(144MHz 帯) 夢の DX 記録？

de JA1RIZ

さて、こんな事ってあるのでしょうか。144MHz のSWLがチェコから届きました。去年の岡山移動・FDコンテストに参加した折の、144MHz/CW の信号がチェコで聞こえたというのです。それも 23:11 (JST) の時間です。しかし、PCで検索してみたところ、クワスター情報をみてSWLしているのでは？とか 430MHz 帯のレポートもあって信用できないとか、どうもいわくつきの様です。

日本⇄チェコ間は≒9,000km、お互いに中緯度どうし、という条件での 144MHz 帯の DX 伝搬の現象の発生はあり得ることでしょうか。

144MHz 帯の異常伝搬としては、50MHz 帯でも経験される赤道横断伝搬 (TEP) で 1978年2月24日夜 JA—VK(約 6,000km)[注1]が報告されています。また最近では2001年4月13日の報告もあります。ただし、東—西方向では、あまり距離が伸びず、JA—BV(2,055km)[注2]が報告されているだけです。こちらの方は、強いスカッター現象によるものといわれている様です。

144MHz の場合、一般的にはTEPでは 6,000～7,000km、スカッター・ダクト・電離層反射などで 2,000～4,000kmといわれているようです。144 で地球の裏側まで届くという様な、対称点効果の伝搬はあるのかどうか、もし、本当に聞こえたのであれば従来の常識が覆されることになりましたが…。

結論としては、幻の SWL ということになるのかと思います。Hi hi

因みに、届いたカードは次のようなものでした。



秋の夜長...いや冬の夜長に電波伝搬のことに夢を馳せるのも...チョット FB な気分にならせてもらえるかもしれませんね。

[注 1]... J A—V K の QSO : JH6TEW—VK8GB 1978Feb24 夜間

JR5JXV—VK8VF 2001Apr13 夜間

[注 2]... J A—B V の QSO : JRΦBUL—BV1EL 2016Jun16 昼間

以上